



つるレンジャー 誕生!

EX レンジャー まったみなみん キター☆ レンジャー ツルショーン いまごがんばぐる まったイースト つるたろう にしぎえもん ココみん ミドレンジャー つるなんジャー イエロー・クレイン やっつけちゃん



コロナによるさまざまな制約に負けず、今できることを最大限に楽しんでいる児童の「心」から生まれた「つるレンジャー」!

真っ白な「つるレンジャー」を各「いきいき」のみんなが力を合わせて育てました。※1「もっと子ども達の力になりたい!」と12の「つるレンジャー」は、春休みに合宿を行い、変身することができるようになりました。「つるレンジャー」変身バージョン※2と名前をご紹介します。(名前にどこのいきいきのキャラクターかがわかるヒントが隠れています)

※1「つるレンジャー」育て: 各いきいき参加児童がデザインを考え、それを1つのデザインにまとめました。

※2 変身バージョン: 各いきいきでまとめられたデザインをもとに、鶴見区在住でスタッフ指導員としていきいきに参加している大学生、加藤さん・秋山さんが作成しました。

さまざまな「活動」を再開

長引いた新型コロナ「第6波」が収束して、新1年生をむかえた新学期から、各「いきいき」では児童の遊びを拡充しました。コロナ以後、室内での対面遊びを厳しく制限せざるを得ない状況でしたが、手洗い・消毒とマスク着用の徹底、部屋の換気により、オセロや将棋などの対面遊びや3・4人の小集団での遊びを再開しました。学級閉鎖も減り、外部から講師を招へいた「教室」なども企画・実施しました。

集団遊びは相手とのやりとり、おりあいの付け方を学ぶ機会となるのですが、今まで十分に経験できていないため、いざこざの発生が増えています。しかし、これが本来の子どもたちの日常で、このような経験を通じて学び、育っていくのだとあらためて実感する日々です。

同じ材料でも個性が光る「工作教室」



技を伝えて



作って、遊んで



季節感を大切に作品を飾り付け



久しぶりの「お楽しみ会」



歌と絵本のミニコンサート



With コロナの夏を乗り切る

異例の早さで梅雨が明け、夏休みに再び雨が降り続いた今年の夏。久しぶりにプールに入る児童の姿がみられましたが、夏休み直前から再びコロナ感染者が急増し、指導員の感染者も増えました。夏休みは、預かり時間が長く、指導員は2交代制のシフトで対応していますが、コロナ感染あるいは濃厚接触者が複数同時期にでたことによるシフト再調整のため、やむなく数日間休止した「いきいき」がありました。保護者のみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしました。

そのような中でも、各いきいきが力を入れて取り組んでいる「工作教室」や「お楽しみ会」、「ダンス」、「音楽」などを実施し、楽しく有意義なひと時を過ごすことができました。



さまざまな動きに挑戦! 「ダンス教室」



中学生防災士の話を熱心に聴き、避難訓練をした「防災教室」



「いきいき交流会」企画中

「今年度は交流会を実施する」という目標のもと、無理なく、今できることをとすることで、鶴見区スポーツ推進委員協議会のご協力をえて、「スリーアイズ交流会」を企画しています。11月中旬から12月上旬にかけて、12校を3つのブロックに分けて実施する予定です。

